

事業番号	09 04 14	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	<a href="mailto:enchiku@pref.nagano.lg.jp">enchiku@pref.nagano.lg.jp</a>		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	H14 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

## 1 事業の概要

目指す姿	国の需給見通し、ガイドラインなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。				
現状（予算編成時）	本県の野菜生産は、露地野菜が主体のため気象の影響を受けやすく、特に近年は、気象変動の中で作柄が安定せず、計画的な生産出荷を推進しても、市場における需給のアンバランスが生じて、価格が不安定になることが懸念されることから、出荷調整や価格差補てん金の交付などの対策の重要性が増している。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 野菜生産出荷安定法			
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）				
	契約指定安定供給資金造成（国+県+生産者） 必要額造成率100%				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績		H29
			(当初)	(決算)	(当初)
契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するための補てん金を交付するために必要な資金造成及び交付。資金造成負担割合は【国】1/2、【県】及び【生産者】1/4補助先（一般財団法人 長野県野菜生産安定基金協会）	2,766	2,338	4,974
合計			2,766	2,338	4,974

事業コスト	区分（単位:千円）	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29 目標	
	当初予算	13,385	2,766	4,974				目標	成果		達成状況
	補正予算				指定野菜価格安定資金の造成	必要額造成率 100%	必要額造成率 100%	必要額造成率 100%	必要額造成率 100%	達成	必要額造成率 100%
	合計(A)	13,385	2,766	4,974							
	一般財源	13,385	2,766	4,974							
	県債										
	国庫支出金										
	その他	0	0	0							
	決算額(B)	13,183	2,338								
職員数(人)	0.15	0.15	0.15								
人件費単価	8,276	7,914	7,914								
概算人件費(C)	1,241	1,187	1,187								
概算事業費(B(A)+C)	14,424	3,525	6,161								

目標に対する成果の状況	必要額の資金造成に取り組んだ結果、野菜の価格低下の補てんに必要な資金の交付ができ、農業者の経営安定につながった。
-------------	--

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 国による価格安定制度は農業者の経営安定対策の根幹であり、近年、作柄が不安定となる影響から価格変動も激しいことから、当該事業の重要性が増しており、今後も現行どおり継続していく。
--------------------	--